

みんなの広場

歯っぴいフエスタの「じいさまたち」



うえはら はなちゃん



うえの こはくん

今月のひと

インタビュー



HISAE 日本語学校北海道とまこまい校
設置代表者

はたなか みのる

畑中 稔さん (43)

苫小牧初の日本語学校が開校！

19人が新たな学生生活をスタート

今年4月、市内若草町に「HISAE 日本語学校」が開校しました。卒業後の進路として、就職を目指す外国人留学生を対象にした日本語学校です。スリランカやネパールなどの10代から20代の男女19人が、新たな学生生活をスタートさせました。

設置代表者を務める畑中稔さんは、市内外で飲食店を営んでいいます。設立のきっかけとなったのは、店で働く外国人スタッフを見て「日本語のスキルが上がればもっと活躍できる」。また、外食業の慢性的な働き手不足を解消し「人口減少を抑えたい」という思いでした。

苦渋の選択！設立を決断

当初、畑中さんは行政に日本語学校新設を訴えていましたが、実現は困難と判断。2019年、自らが設立を決断します。

開校までには多くの苦労がありました。中でも校舎となる物件探しや

教員の確保が難関でした。運命的な出会いにも恵まれ、校舎は元料亭の施設を改修することでクリア。自らも忙しい合間を縫って、日本語教員の資格を取得します。

必要とされる学校づくり

同校には学習期間や目的別に3つのコースがあります。人気なのは特定技能ビザ(外食)の取得を目指す「特定技能コース」です。日常会話をはじめ、調理や接客サービス、衛生管理に関する専門的な語彙や意味を勉強します。課外活動では茶道などの文化体験やバーベキュー、祭りなど地域との交流も取り入れます。

「将来は苫小牧で学んだことを生かし、北海道の企業で活躍する人材になってくれたらうれしい」と畑中さん。学生にも地域にも、必要とされる学校づくりが今まさにスタートしました。



▲設備の整った教室。パソコンルームや図書室、保健室などもある
HISAE日本語学校北海道とまこまい校
<https://www.hisae-jis.jp/>



とまこまい 検定



▼応募はこちら



○に当てはまる言葉は？

苫小牧は1799年、○○○に会所が置かれたところから始まりました

応募方法 7月31日(月)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 秘書広報課 広報担当 応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

「広報とまこまい」限定

抽選で5人に
とまちょっ
オリジナルミラー
をプレゼント!



前月号の答えは ▶ KOWAKA

市役所・出張所などの連絡先

- 市役所 〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号
☎0144(32)6111(代表)
- 勇払出張所 〒059-1372 苫小牧市字勇払33番地
☎0144(56)0003
- のぞみ出張所 〒059-1272 苫小牧市のぞみ町1丁目2番5号
☎0144(67)0464
- 沼ノ端出張所 〒059-1304 苫小牧市北栄町3丁目3番3号
☎0144(55)0979

市政に関するご意見、ご提案などは

- 協働・男女平等参画室 ☎0144(32)6152 FAX 0144(34)7110
メールアドレス kyodosankaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

HPの情報はここから

- 苫小牧市役所ホームページ
<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>

市役所HP
アクセスは
こちらから

